

平成 28 年度 B 問題に挑戦

小学校第 5 ・ 6 学年

国 語

富山県教育委員会

朝ごはんを食べると三つのよいことがあるとわかり、紹介することにしました。山田さんは、保健委員会の活動で「毎日食べよう！朝ごはん」と呼びかける委員会だよりを作成しています。



毎日食べよう！朝ごはん

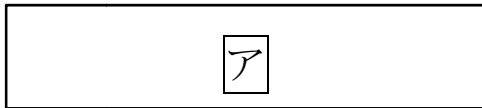
保健委員会

みなさん、朝ごはんを食べていますか。朝ごはんを食べると心や体によいことがあります。どんなよいことがあるか、保健委員会が調べたことをお知らせします。

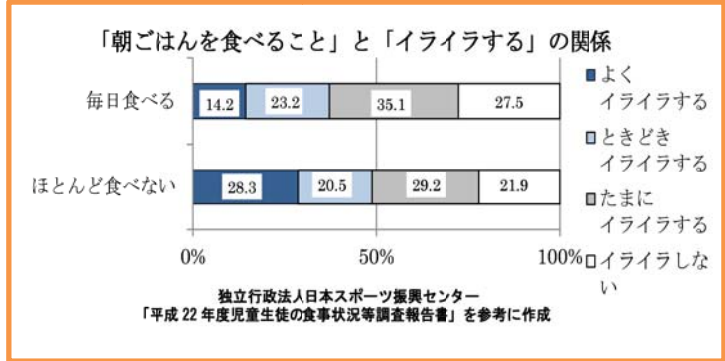
① 私たちの心と朝ごはん

【資料1】

まず、私たちの心と朝ごはんについて考えてみました。右のグラフを見てください。「イライラすることがあるか」という質問の中で、「よくイライラする」と答えた人の割合を見ると、



このグラフから、朝ごはんを食べる人は、普段の生活の中でイライラすることが少ないのではないかと思います。

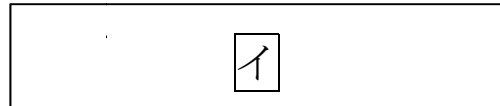


② 体力と朝ごはん

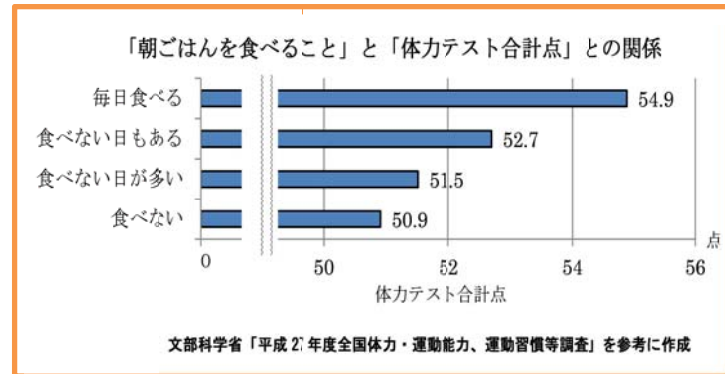
【資料2】

次に、朝ごはんを食べることは体力と関係があるかということについて考えてみました。

右のグラフを見ると、



朝ごはんを食べる人の方が、体力テストの合計点が高いことがわかります。



③

見出し

朝ごはんを食べるとよいわけは、他にもあります。

資料から、朝ごはんを食べると、午前中ずっと体温が上がったままでいることがわかります。しかし、食べないと、食べたときと比べて体温があまり上がらずに過ごすことになるようです。そして、体温が上がると体も脳も動き、集中して活動したり、元気に運動したりすることができるそうです。

朝ごはんは1日の活動のエネルギーとして、体にも脳に役立っているようです。

朝ごはんを食べると、毎日を元気いっぱい楽しく過ごすことができそうですね。

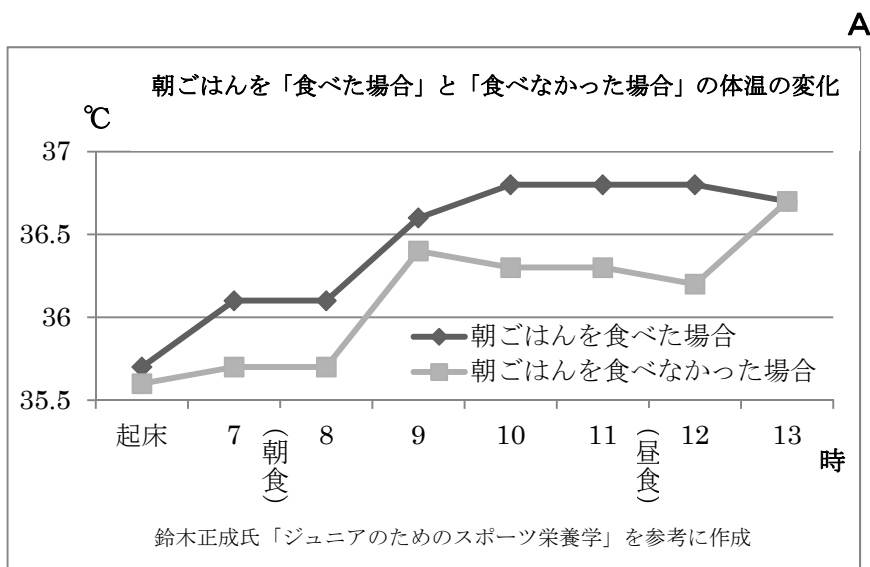
さあ、明日からも「毎日食べよう！朝ごはん」。

資料

③の文章を読んで、次の(1)～(2)の問いに答えましょう。

(1) どの資料を使った説明ですか。次の資料から選び、記号で答えましょう。(資料は一つとは限りません。)

(2) どんな見出しをつけますか。「朝ごはん」という言葉を使って書きましょう。



B

学校医の川田先生へのインタビュー

「人の体温は寝ているときは低いのですが、食事をとると栄養が体にいきわたり、熱が作られ、体温が上がります。体温が低いと脳の温度も下がったままで、午前中ねむくなったり、あくびをしたりしてしまいますが、体温が上がると体も脳も動き出し、集中したり元気に運動したりできます。

また、食事の内容も大事です。エネルギーのもとになる食品をしっかりと食べることが必要です。栄養のバランスのとれた食事が理想的です。」

C

栄養素の働きによる食品のグループ分け

<p>おもにエネルギーのもとになる食品</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>米・麦・油 など</p> </div>	<p>おもに体をつくるもとになる食品</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>魚・肉・卵・ 大豆・牛乳 など</p> </div>	<p>おもに体の調子を整えるもとになる食品</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>野菜・果物 など</p> </div>
--	--	--

国語 解答用紙②

年

組

番

氏名

三

(1)

【資料】

—

(2)

国語 解答用紙②

年

組

番

氏名

三

(1)

【資料

A、

B

】

※Aのみ選択していても正答（解説を参照）

(2)

（例）体温と朝ごはん

※他に「体温を上げる朝ごはん」「体や脳のはたらきをよくする朝ごはん」等（教師判定）